臺灣日日新報 夕刊 五月十七日

晉南包圍圏の殘敵を 皇軍反轉隨所に殲滅

【晉南前線〇〇十七日發同盟】垣曲以西の晉南大包圍殲方面では我が精鋭は引續き反轉に次ぐ反轉をもつて隨所に殘敵を殲滅中でその殲滅は目睫に迫るに至り一方同包圍線東方の西封鎖南方地區に壓縮された第十四集團軍六萬も我が四方よりする猛攻に退路を失ひ隨所に殲滅されてゐるが十六日には西治村(陽城南方二十粁)方面より脫出を企圖せるその主力は我が大西、笠井、河村、濱田、鈴木、豐登小林の各部隊に猛撃され殲滅的打擊を受けつゝある

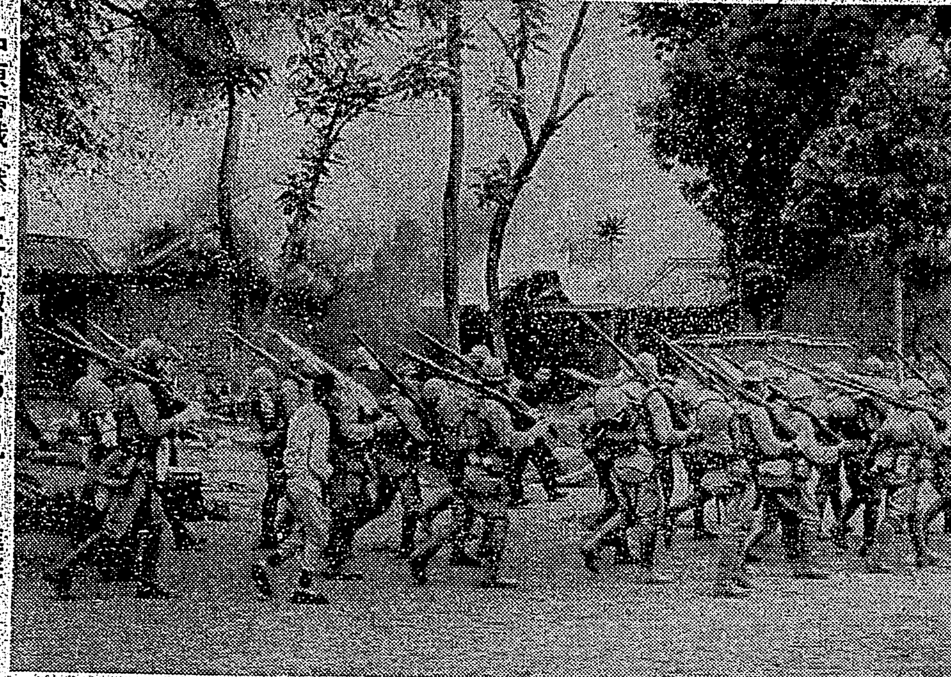
蔣の"革命戰術"空し 中原會戰輝く戰果

支那派遣軍報道部長談

【南京十七日發同盟】岩崎支那派遣軍報道部長は今次中原會戰が赫々たる戰果を擧げ包圍殲滅戰の最後の段階に入つた十七日左の談話を發表した

支那派遣軍報道部長談

蔣介石は昨年冬季攻勢の慘憺たる結果に鑑み各部隊は攻撃に當つて一齊目標に向つて突進すべき要領を示しこれを「革命戰術」と稱して嚴重に實行すべきことを訓示してゐる。而して當時各戰區司令官より戰績せられたにも拘はらず衞立煌一人激賞せられてゐることに依つても彼衞立煌が如何に重視せられてゐるかは明瞭である……



中原會戰・燃え上る敵司令部を尻目に進擊する我が精鋭

パレスチナ回教太守 英に對し聖戰布告

全アラビア人の蹶起促す

【ベルリン十六日發同盟】バグダッド來電によればパレスチナの回教太守は同地回教徒に對し英國に對する聖戰開始を布告した、右布告は近東を英國の支配下に置くことはシオニズム・ユダヤ人の國家建設運動の勝利を意味し回教徒アラビア人は萬難を排してこれを阻止せねばならぬことを明白にし全アラビア人の蹶起を促したものでイラクにおける回教徒の奮戰は同じ血に繋がるパレスチナのアラビア人の蹶起に刺戟を注ぎ既にパレスチナ各地では暴動が起りつゝあり一九三六年の擾亂は又もや警地に再現せんとする形勢である

獨空軍イラク空輸說

シリヤを中繼地として

【ロンドン十六日發同盟】……

英空軍襲擊

シリヤ飛行場を

重慶上空に大浮鯨陣

爆擊行同乘記 蔣の頭上に巨彈

重慶灰燼に歸す

現實則應主義

多くを語らぬ米大統領

米洲の團結

ハル米長官强調

米新規建艦費

ソルム奪還と英近東軍發表

本多大使首相訪問

佛政府も確認

ソ聯政府否定

義勇兵の參加を

山下中將一行あす羅馬着

上海ソ聯總領事館再開さる

イラク國藏相ヘジャズへ

アラビア國王と會見の爲

佛政府重要閣議

東地中海航行危險水域

英海軍省發表

比島軍需資材輸出防止法案採擇

人事

無絃琴

三國志 (489)

(出廬の卷) 吉川英治作 矢野橋村畫

のら息子(三)

クスリはホシ ミクロ-ゼ 食 便 能 酵母劑に勝る! 食慾 便通 榮養 一ヶ月分 一円五〇錢 全國藥店にあり

實用レース編集 特輯

夏の婦人子供服の作方 特輯

結婚難と娘教育 特輯

節米經濟料理集 特輯

生活品の配給所主任と主婦の一問一答

海のお臺所・特務艦

乘組員座談會

私の結婚子供の結婚・大森洪太

文部省制定・婦人の禮法早わかり

青春會談(石坂洋次郎・丹羽文雄)

實物大型紙八種つき

わが父 松岡洋右 ★★★ 外相令嗣 松岡謙一郎

主婦之友 六月號

台北地方 愈々二十日(火)頃到着

大變な前評判です。用紙に制限がありますから、どうぞ、今すぐ御近所の書店へ豫約お申込みを願ひ上げます。

定價 六十錢 東京・神田 主婦之友社

皇后陛下

畝傍山陵に御參拜

御途次橿原神宮に御拜禮

【畝傍發同盟】皇后陛下には神武天皇陵御參拜に引續き十七日奈良縣に行啓、畝傍山東北陵に御參拜遊ばされた。

泉山御陵に行啓

【京都發同盟】皇后陛下には畝傍山陵、橿原神宮の御參拜を滯りなく終へさせられ

一齊に警戒陣を張る

けさ新竹州下の防諜演習

【新竹電話】新竹州を舞臺の巷に陷らしめんとするスパイの一味多數が潛入して新竹州下における機密

勅語奉戴記念式

若人學徒ら聖旨奉答を誓ふ

廿二日新公園

書店の取締

防諜講演會や

防諜週間六日目の行事

好評の防空展

教授と學徒勤勞隊

南支、海南島に派遣

現地將兵と共に起居

夏休みを利用

はずむ話に洩すな機密

新聞聯盟設立

正式認可さる

臺大開學記念式

熱研の公開や講演の夕べ

甘藷の植方を指導

流石は皇軍勇士

貯金第一へ

郵便局に嬉しい人の山

早慶戰延期

銃後奉公思想の普及と映畫の會

警官臨時手當

今月から支給

あすの日曜

好天候

聖地參拜團歸る

月例圍碁會

黃、許兩家御目出度

お貞出所

大相撲夏場所

十日目取組

秘密たと聽いて他人に洩らすな

スパイを語る加藤准尉 ③

竿を

趣味

本國

景氣

一般

中腹

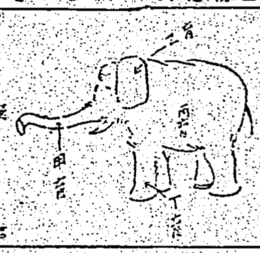
外人

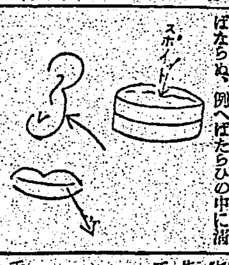
大切

統制

上役

全部





婦人科疾患　化膿性

急慢性淋疾　化膿性腫瘍　齒槽膿漏

アルバジル錠

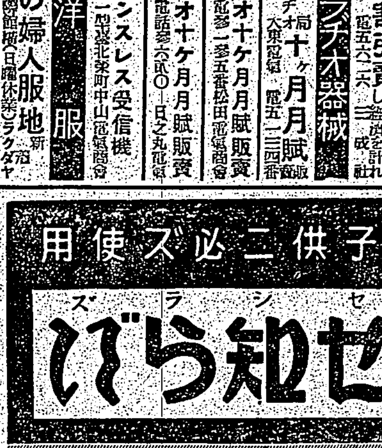
臺灣案內

書籍　古書買入　野田書房
福建讀本
普通文官試驗問題集
改姓名參考書
姓名學之神祕
姓名學寶典

醫院　性病科　永吉醫院
產婦人科
寫眞
乾板
マーツロール ホルダー
中古カメラ高價買入
時計眼鏡
和田はメガネ專門
メガネ　日光堂
メガネは金光堂
金融
商品割引賣
ラヂオ器械
十ヶ月月賦
ラヂオ十ヶ月月賦販賣
ラヂオ十ヶ月月賦販賣
トランスレス受信機
洋服
夏の婦人服地
子供服・婦人服
國民服中衣發賣
染物洗張
丸本ハ京染店
藥種商
梅肉X
肺炎
梅肉X
榮養に血肉エキス
藥ドラミン
萬適斯
補三奇
自轉車
自轉車
雜件
セクショナル書架
新古日本刀賣買
特許冷藏庫
研ぎ並に刀劍賣買
節米カマド
節炭コンロ

御國の爲に國債を
豐年グルー
コールセット　村井
ハンドバック　村井
殺虫劑
美容一般
山村荷取扱所
町の赤帽
新食寮
貝塚伊吹大量生產
西式健康法道場
タイプライター
各種ヤスリ

日曜・祭日・夜間に限り
盛進プレイガイド



南洋の原始藝術
アバイに見る浮彫繪

內南洋の寶庫、そこは南支一帶の寶庫にも匹敵すべき無限の寶庫であらう。最近パラオから歸つて來た西尾善積君の土産話に公會即ち土語のアバイと梁木に施こされた味ふべき原始藝術、浮彫繪の話を聞かう。

我國の統治する南洋群島は、所謂ミクロネシアの中部國の殆どを占めたる「マリアナ」「カロリン」「マーシャル」の三諸島である。西部カロリン群島中のパラオ諸島は、內地から約二千浬餘の北緯七度、東經百三十四度の洋上に點々として横たはる

熱帶圏中の 諸島であり其の中のコロール島は南洋廳の所在地であつて日本委任統治領下の大衙所であると共に「海は近世國民の一大敷地たり」と言はれてゐる今日太平洋の舞臺に於て手腕を舒める我が日本國民の忘れてはならない島である

パラオ諸島に住む島民はミクロネシア族に屬し、計り知れない往古より土着してゐるた。諸島中に過ぎぬが、これ等の島には公會としての木造家屋アバイがある。本諸島に於ける島民集會所を島語にてアバイと謂ひ、口碑に傳へられた所によれば大凡三百年以前マルキヨク村に「コカル」と言ふ者が各地を周遊見學して歸りこの製作に從事し、長年月の後マルキヨク村グリワツタルの地に集會所を建設したるに、各部落民これを聞き見物に來り、それ等の者は異口同音に「アバイオルアブライ」（誠によく出來た家の意）と謂つたのが後に言葉が簡約されアバイ」と稱する樣になつたと謂ふ。

パベルダオブ島、通稱パラオ本島に至つては各部落に必ず一、二軒は建つてゐる。アバイには酋長アバイと青年アバイとの二種あつて、酋長アバイは酋長の參會する所で、若所は出來ず、青年アバイは一般村民が集合し、その儀式及び裝飾にも藝能を表はした所の

種々の表現 がしてある。アバイの使途は相當廣範圍に亙り使用せられ本營、兵營、役場、旅舍、裁判所等に使用する。酋長アバイは大酋長及び酋長の公室に屬して集合し、協議或は布令を決定し、戰爭に際しては大本營となり、平時は各地酋長連の旅舍になる。青年アバイは使用の途前者に等しく共の異なる點は各村の家長以下若年男子を毎夕宿直せしめ、常に他村の來襲に備へさせたり、島民男女集合して踊舞などしたと言ふが現在では最早これ等の事は行はれない。

次に現在コロール島に存する所謂コロールアバイについて大略を記す事とする。コロールアバイは酋長アバイと青年アバイとの二棟より成り、石塊積築の上に並立してゐて、各部落中でも最も規模壯大なもので、おそらく昔日の酋長權が自由にされてゐた時代は、かのギリシヤに於けるパルテノンに相當する威容を示してゐた事であらう。そして島民生活華かなりし頃には酋長各部落より相集ひ、戰略を議し、或は夜宴など催されてゐたらう事がしのばれる

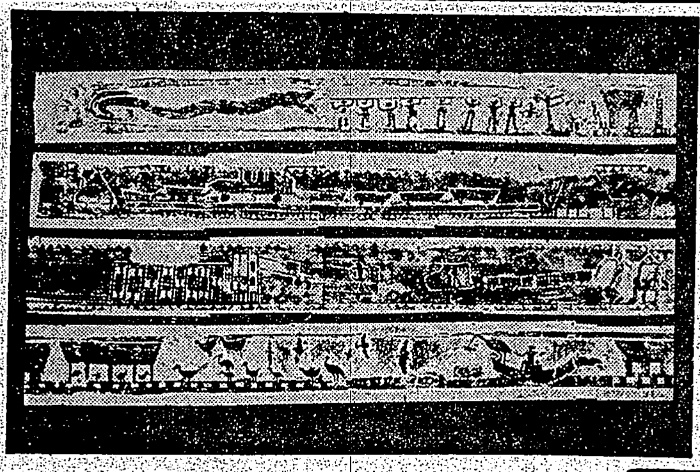
この廊立せるアバイは奧行約二十四米、間口八米あり、建築用材は主として、鐵木及びパンの木を用ひ、屋根の葺料としては、パンダヌスの葉を普通とし、ニツパ椰子の葉を上葺として葺かれるのである。形態は明かにインドネシア文化系のものであるのは疑ひないが

此の建築の 破風、梁、桁には細密な彫刻が施されてゐて、此の民族の神話、傳說、寓話、記錄的事件等の物語を持つてゐるものを始め彼等の生活に關係ある動物や魚類を克明に表現してアバイの內外を裝飾してゐるのは我群島中獨特のもので且つ技巧も極めて秀でたるものばかりであり、太平洋各群島民族の間にも類を見ないもので人類文化史上極めて貴重な資料たるを失はない。偶破風の所に「ディルカイ」といふ女人裸像が彫出されてあつたのであるが、ドイツ領時代に抹去されたのださうである

梁等の浮彫は、彫刻された素朴なる技巧と豪宕な表現の中に彼等の天眞爛漫な民衆を說明して居り、原始藝術を求むる好古者にとつて強い印象を與へる。

これ等の彫刻を彩色するには先づ下繪をかき（直接彫る場合もあり）其輪廓に沿つてカイバクル（島民特有の器具）を以て三角の溝線を彫り、之に石灰とタマナの木の果液とを混じたもので白色に塗り、輿際を判然と表はす。彫り上つた後は、土器の破及び焦木の粉を以て頭髮、髮眼、文身等を黑く彩色する。背以外の部分は或は黃土を以て、或は黑色に、又深く彫りさらへて石灰を象眼的に塗り込めた事もある。尚赤色にはパラオ本島の或一箇所のみの洞穴にある赭土を用ふとも云はれてゐる。

ここにかかげた寫眞はコロールアバイの裝飾浮彫の拓本で、繪に就いての物語も非常に多く、稚々興味あるものばかりではあるが、誌上の關係上二、三にとどめ餘りは他の機會に讓る。



コロールアバイ
梁の浮彫繪の一部

1 或時、非常に大きな鰻を捕つた。餘り大きいので一人では手に合はず、樣子を察て若者を呼び出し加勢を得て引上げ樣とするのだが、仲々鰻も力強く引くので、陸にある大木に釣糸を縛りつけて、大勢で引き、遂には鰻も力つきて捕獲されたと言ふ話であるが右端には頭に櫛をさした酋長が大勢の指揮をして居り、その娘らしき女が服裝をつけて見物してゐる樣が描かれてゐる

2と3 アンガウル島採掘所の景 獨逸領時代パラオ本島より島民達は徴發されてアンガウル島へ人夫として使役された時、その燐鑛採掘の爲獨逸より渡來した汽車等の機械文明に彼等は如何に驚きの目を見はつたであらうか 彼等の目前に突如として現出した機械文明の印象を、早速彫して彫り刻んだもので取扱れてゐる家屋は常に島民家屋でない、規模と云ふ行に相雜な情造形態を、彼等の見る通り眼的な率直さと、素朴な表現形式に於て純化したところ、吾々を引きつける魅力を持つてゐる

4 鳥が逃げた話 ガルコール島にアンガスといふ大男島を多くかつてゐる男があたが、この男は何時も鳥をいぢめるので、野生の鳥が同情して或日この男の家から逃げ出させ野鳥と一緒に自由の天地へ飛び去つたと言ふ。カヌーの中には魚が入つてゐる所が描かれ又鳥の飛んでゐるところ、歩いてゐるところ、實に良くその生態を把握してゐるのは、さすが彼等の生活と密接なる關係ある動物だけに巧いものである

パラオの思ひ出
西尾善積

南へ南へと出帆以來十數日の航海が續いて、かなり遠方からでも、この島影の大きさが想像される程の島影が見え出す所、それは內地から約二千浬の洋上に點々として横たはる熱帶圏のパラオ諸島である。

パラオ諸島 はその島嶼を合すれば、數多の島から成立つてゐて、所によつての風光明媚な所もある。パラオ島は西部カロリン群島中でも他の島に比して優位な島で中でもコロール島には南方の眼目である南洋廳があり、バスも通つて居り、南洋神社も昨年新たに御造營になりなかなか立派な町である

此のあまりに近代化された町に失望した私は米、味噌、醬油等を背負ひ、南の美しき海を小蒸汽船にて、パベルダオブ島（通稱パラオ本島）のマルキヨク部落へと渡る。

珊瑚礁の海 はエメラルドの海底には椰子の大木等々として連らなり、色の黒い島民は目ばかりギヨロつかせて此の珍來の客をニヤ〱とむかへて呉れる。この原始的な部落に入つた私は、昔の大酋長テ・リレイ家にしばしの宿をとる。

部落でスケツチしてゐると、島民等が集つて來て、話しあつてゐるが言葉は簡單だから『家を描いてゐるのだ』とか『これは人だ』とか言つてゐるらしく大體の意味がわかる。早速島民をつかまへて顏をスケツチするとやはりてれるらしくニヤ〱してゐるが、出來上ると自分の顏を面白さうに眺め入る

子供達は描いてもらふのが嬉しいので我も我もとポーズをしてくれるので甚だ有難いが、描く方は一人なのでとう〱こちらが悲鳴を擧げる。子供達は常に私の傍を離れず、かくして多くのコンパニーを得る。『友達』と言ふ事を彼等は

コンパニー と呼ぶが、これは、元來の土民語ではなく、ヨーロツパ人より來た言葉であるらしい。私のコンパニー達には、なかなか立派な名前の持主もゐたが面白い名もあつた。例へば、マドレー、ミハエナ、アントニナ等はスペイン人のレンゲ（宣敎師）が名付親であらう。ヒンデンブルグ、マリヤ、カルメンなどと言ふ立派な名もあるがエラケツ、メロン、ブルブルなどはどうかと思ふ。子供達は實に細くヒヨロ〱してゐるが十四、五になると一ぺんに女の子などは尊頑な肉體の所有者となる

椰子の葉陰で唱々として踊れる彼等と過した數ケ月は、私の最も愉快な思ひ出である。南洋で何と言つても美しく忘れられないのはあの紺碧の空と七色に輝く海であらう。島を取りまく珊瑚のリーフはエメラルドに輝き、珊瑚礁にくだける一條の白い波は遠くに

外海と內海 とをくつきり二分け、ウルトラに或はビリジヤンに輝く外海がキーブ色の水平線と連らなる熱帶の海はとても筆や色では表すことが出來ないであらう。又碧の空にもくもくと立ち登る入道雲は南洋でなければ見られない男性的な眺めであり、その入道雲が一變にしてスコールとなる樣は不思議な感に打たれる。然し此處に忘れてはならない一つの事は、此のパベルダオブ島には、アイライ、カイシヤル、オギワル、マルキヨク、ガルミスカン、アルコロン等の部民部落の外に、清水村、朝日村、南洋拓殖社員等の我が同胞の移民村があり、此の南の絕海の孤島に

何の慰安も なく我が南進の尖兵の使命を果すべく、物質の不自由を忍び熱風と戰ひ、孜々として血と汗との建設をしておられる我等が拓士の尊き姿に感謝しなければならない事である。

女の習俗（下）
猛紳雜記
池田敏雄

二、女の化粧

この頃は世の中が派手になつて結婚の嫁たちもコテーだのワアナだのと、はいからなことをいふやうになつたが、まだ嫁の親の代までは、昔ながらの化粧料と、化粧の方法とが完全に保たれてゐる。その化粧料は、國內工業の域を脫しない極めて原始的な工程を經て出來上つた、粗末な白粉と油と紅の三種である。

白粉は新竹産のものが特に有名であるが、今では鶯歌でも高氏產の中でこれを製造してゐる。材料には滑石や白陶土等の鑛物性のものが使はれる。鶯歌產の白粉は分子が荒く、伸びが惡いといふので、少し良い家庭の女性になるとやはり今でも新竹産の白粉を使ひたがる。中でも特に多く使はれてゐるのは、石目で水漉きした粉泥を、容器に入れて固く掃く固めた粉餅である。粉餅は杵か、鳥の卵ほどの大きさだといふので二の名があり、使用する時は二粉ほど掌に水で溶かして顏につける。このほかに內地の水白粉に相當する水粉がある。

頭髮用には茶の實を搾つて製した茶油が使はれる。昔はこの茶油の容器として頭髮用の容器が使はれてゐた。これは主に福州から輸入されてゐたといひ、嫁入りの時には必ず一つ持参することになつてゐる。茶色の漆をかけた精巧な容器で、おほよその形は內地の急須によく似てゐる。ただ上部には耳が五つついてゐて、皆三分ほどの油を入れる穴があけられてゐる。この穴はもともと茶油を入れるためのものであるが、家によつては豚油等の食用油を入れることがあり、嫁がつくといけないので、この耳は紐を通して上から吊るすための役目をもつてゐる。

又關の水の一種の林を剝く前つたものを水に浸して粘液を出し、それを髮につける場合がある。これを[illegible]といふ。主に髮を[illegible]のために使はれる。

伸に塗る油は茶油と同じく、豬脂をグリセリンを求め、各家庭で作るのである。

紅は臙脂といひ、頰紅に使用する臙脂粉と、口紅に使用する紙やかに臙脂を浸みこませた臙紙とがある。

以上は大概中流以下の家庭に於ける話であるが、この他にもまだ色々な化粧料のあることはいふまでもない。例へば食後の洗滌に使用する湯の中や風呂の中に滴す上海製花露水の如きがそれである。これは一種の香料であり、男子の理髮後等にも使はれる。

三、猿になつた嫁

およそ女に生れて美人たることを願はないものはない。臺灣では內地の七夕にあたる七夕娘娘の日に、夜天に向つて白粉をまき、その粉が顏にかかると美人になると傳へられてゐる。それで藝妓までもが娘たちは天に白粉をまいて願をかける。これは[illegible]の迷信にならひ、この日だけはどんな醜い娘でもがなへられるといはれてゐるからである。

化粧は女の身だしなみの一つであるとはいへ、これも度を過ぎると[illegible]といつて、いましめる。

民話によると、[illegible]、かへつて人から笑はれる。[illegible]あり、ある日嫁は黑い痣を[illegible]かけた。ところが神樣があらはれて、その黑い痣を白くしてくれたばかりか、それから後はあらゆる醜態をといて下女をかばふ。とう〱最後には、嫁は下女に向つて神樣に頼んで、自分の顏は醜いから綺麗にしてくれといひ出した。下女が下井端で泣いてゐると、又神樣があらはれ、開いた花と閉いた花を取つた嫁には、花が萎れてゆくやうに、ますます醜くなり、しまひには顏に毛がはえて、猿になつてしまふが、それにひきかへ下女は大さう美人になつて幸福になる。

今一つの模式では、嫁は乞食に物を惠むことを惜むが、下女は自分の貰つたたつた一つの赤饅頭を惠んでやつたことになつてゐる。乞食はそのお禮だといつて、前の話と同じやうに開いた花と蕾とを渡し、開いた花は嫁に渡せといふ。嫁が猿に似て來たその嫁は、大きく怒つて、ますます下女につらくあたる。それから後の筋は、沖繩の民話の中にあるといふ、所謂猿の尻はなぜ赤いかといふ昔話とよく似てゐる。柳田國男氏の『昔話と文學』によると、昔々長者と貧者と二戶軒を並べ、長者は貪慾で無慈悲で、貧しい老夫婦は善人であつた。一人の不思議な旅人が宿を求める。一方はすげなく拒絕し、こちらは快く歡待したので、その禮に、慾深の長者一家を猿となし山に追ひ遣つた跡を隣の貧しい夫婦に與へた。さうすると門の脇の一つの石の上へ、毎日猿が來て坐つて、恨みを述べ泣言を並べるので甚だ困つた。然らばかうして見よとの神の敎へで、その石を燒いて熱して置くと、さうとも知らず猿が石の上に坐り、燒けどをして逃げて行つた。それ故に沖繩では猿の尻は赤いのだなどといふさうである。

臺灣ではそのところが、嫁につらくあたられた下女は、又通りかかつた乞食を呼びとめて、ありし仕種を物語つた。乞食は、嫁を房の中に押しとめ、七日たつたら房の入口に赤く灼いた煉瓦を敷き、その上で戶をあけるがよいといった。いはれたとほりに七日目に戶をあけると、中から何十匹という猿が出て來て、いきなり眞赤に灼けた煉瓦の上に坐つたかと思ふと、悲鳴をあげて山の中へ逃げて行つたといふのである。

これに類する昔話は全日本に分布してをり、ただ內地では猿のかはりに、その家に招かれた蟹、若がへりの霊などを賜はるのである。

この昔話に限つたことではないが、海をへだてた土地にあつて、かういふ風に筋の仕組がおほよそは一致してゐる昔話が、一つでも多く採取されたことは、興味深いことだと思つてゐる。殊にこの昔話などはただ貪慾な長者と貧しい老夫婦が、意地の惡い嫁と下女とに置きかへただけで、決して偶然の暗合だとはいへないのである。

この昔話がここでは特に嫁と下女でなければならない理由も、決して偶然にさうなつたのではなかつた。この土地では下女は金で買ふ習慣になつてをり、この查某嫺の制度こそは、臺灣の社會制度の中でも最も悲慘な制度であるといはれてゐる。およそ女で查某嫺の地位ほどみじめなものはなく、如何に彼女たちがひどい待遇と虐待とを受けてゐるかは、[illegible]記すとして、およそかうした民間傳承ほどその土地の社會感情を如實に反映するものはないのである。

この昔話に嫁と下女とを引合に出して、嫁を罵る方が、話を聞く庶民にとつては特にうなづけるところが多かつたのであらう。

四、柴屐

柴屐の行きずりに氣になつてならないのは、女の柴屐と跣足である。如何にも窮屈さうに下駄やスリツパを引きずつて步いてゐるからである。はじめての人なら、一體女があゝいふ步き方をしてよいのかと、首をかしげるに違ひない。

しかしよく聞いて見ると、臺灣の下駄は內地の鼻緒のかはりに、先の方に帶がかかつてをり、これに足先を引つかけるのであるから引きずるやうにして步かないと都合が惡いといふのである。ひどく走つたりすると、すぐ足がぬけさうになる。從つて臺灣の下駄は、家のまはりの一寸した用にはいいが、遠く步くには適しないのである。元來が臺灣の下駄は廚房用に出來たものであり、まして昔のやうに女が纏足した時代には、中流以下の男子と、女ならば查某嫺にしか用がなかつたのである。下駄が今日のやうに家の外までも使はれるやうになつた歷史はまだ新しい。まして最近流行のエナメルで彩色をほどこした女物の下駄に至つては、普及してからまだ十年と經過してゐないのである。

下駄には柴屐と帆布柴屐との二種がある。形は一寸內地の木履とよく似てゐるが、前に述べたやうに鼻緒のかはりに柴屐耳と稱する帶がかけられてゐる。柴屐耳には獸皮、あるひは最近のやうに[illegible]の帆布又は自動車のタイヤが切つて使はれる。歷史は柴屐の方が古いことはいふまでもない。臺の材には堅い木が選ばれ、多く使はれるのは土地の言葉で烏[illegible]、江菜柴と稱する木で、このうち江菜柴とは龍眼の俗名である。臺には黃色な塗料を塗るのが普通の例である。

工房では鉈斧一本で、この臺を巧に造る。外にさへ出なければ用途によつては內地の下駄よりも堅くて頑丈であり、殊に廚房で働く女にとつては、鼻緒がぬれていたむといふ氣掛りが全くないのであるから、內地の女でこれを臺所に活用する者のふえたことは、用途と經濟の二點から見ても、まことに當然なことと思はれる。臺灣では女に限らず、男でも飯店の主人だとか、魚店、豚肉店の男達もみなこれを使つてゐる。

同じ柴屐のつく言葉で柴屐[illegible]と稱するのがある。これは雨天の際に纏足の[illegible]に填める二寸に足らぬ小さな下駄である。

[illegible]とはスリツパのことで、[illegible]は不明であるが、これも歷史は新しく、もともと室內用として使はれて來たものである。

晴れの日の履物には、刺繡をほどこした布鞋あるひは平底鞋がある。しかし查某嫺に限つてこれを履くことを許されず、昔は柴屐を履けばいい方で、みな跣足で步いたものである。

終りに下駄に因んだ迷信を一つ記しておく。それは子供が柴屐を兩手に持つて叩き合ふと、よく喧嘩するといふ迷信である。（完）

萬人油

萬人油は外科一切の外傷に效くばかりの速効があり、一瓶を必備すれば如何なる外傷も神の如く治癒し、向寒の季節には肌アレを防ぎ凡ゆる皮膚病を未然に防ぐ等治療と美粧効果を兼備した家庭萬能藥である

ほんとうの沃度硫黃劑が完成！

これならニキビが早く治る素肌が美しくなる

いくら效能をウマク書きたててみたとて、じつさいに試して、そのとほりの效力が現はれねば、たちまちその品の信用はうしなはれますが、エスゾールといふ美肌藥は、廣告どほりよく效くことを生命とする品でありますから、用ひられた方からはとても感謝されてゐます。

ニキビや吹出物でこまつてゐられる方、よごれ肌、ひどく荒れてゐる肌等に惱む方はぜひ試してごらんなさい。ニキビならキレイになりますし、そのうへに、とてもキメがこまかに滑かになるのです。

だから一度このエスゾールで皮膚を更生させますと、素肌からして美しくなり、白粉をつける人なら、ホンの薄化粧でかへつて美しさが增すのです。

左の寫眞をみてください。エスゾールに擴大鏡（むしめがね）で光線をあてると一條の綺麗な線があらはれます。これは、この藥品の主成分たる硫黃が、完全な、ほんたうのコロイド（超微粒子）になつてゐる證明でありまして、これならじつさいに皮下に滲透して化學的に強くはたらくはずであり、なほそのうへに、いろ〱な貴重藥を配合してありますので、これまでに類例のない作用を現はすのです。

藥價 は徳用版四圓、普通版二圓、試用版一圓。藥店化粧品店にある。品切の時は創製元・東京小石川關口町[illegible]側、二三四、日本醫生物研究所（振替東京五六八二番）へ便宜の方法で直接注文あれば急送いたします。

無代送呈 新美容藥剛を書いた美本『科學的美肌法』を無代でお送りします。御遠慮なくハガキで創製元へお申込ください。（82D-135）

イカリソース

日本ソース界の草分け

農林省水產試驗場發見！

肝油に代る 新發見の水產動物肝臟劑

肝油の效果を一層高めた——眞に國民的高度榮養治療劑「エーデー」は農林省水產試驗場が苦心研究の結果完成したものである。

❶非油狀・胃腸障碍絕無 低溫處理の微粒子粉末を特許乳衣錠となし、不消化性油分少く胃腸虛弱者に好適

❷單位不變・甘美乳衣錠 空氣と水分の接觸を遮斷し、ビタミンの破壞低下を防止、A・D含有率高度

❸肝油以外の複合効果 ビタミンB_2、造血素、蛋白質、榮養等肝油になき成分を併有し、肝油以上の效果あり

優れた効果…

「エーデー」は、虛弱體質、結核性素質、貧血、骨齒發育不全、姙產授乳期の榮養補給・其他ビタミンA・D缺乏症の人に最適である。

胃腸を害せぬ 甘美乳衣錠… ビタミンA・D 單位強力不變

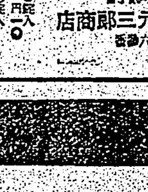
特許乳衣錠 エーデー

藥價 至廉 百錠 ◎ 二圓二〇錢

發賣元 大阪 わかもと本舖 ★ 製造元 水產化學工業株式會社

A2-2

神經痛 ロイマチスに



アトカルミン錠

まづ疼痛を鎭め 病原体尿酸を排除して神經痛を原因的に治癒せしめねばならぬ。

アトカルミンは藥物の相乘作用を巧みに應用した化學的療法劑として廣く醫界に賞用せられつゝあり。……（詳しく文獻發呈）……

本劑は諸神經痛の外、結核性胸痛、腰痛、關節炎、淋毒性關節炎、頭痛、偏頭痛等に鎭痛劑として應用せらる

三〇錠入 一圓一〇 一〇〇錠入 三圓四〇 外に粉末各種

發賣元 日本藥品洋行 大阪市東區道修町四丁目

東京市日本橋區本町三丁目 田邊元三郎商店

糖尿病

專賣特許

疲勞の恢復と精力の增進に 內服劑の新發見！

本劑は醫界に於て天然ビタミンC補給源として結核性、其他の諸疾患にも廣く賞用せらる。

チアベトンは絕對多量に含むイシユリン[illegible]物質並に諸種ビタミン（Cの他、B1、B2、P、K等）の相互作用により內服を以て血糖を著明に降下し、體力の持久力を強化す。……（詳細なる文獻發呈）……

チアベトン

外に粉末各種あり

株式會社 日本藥品洋行 大阪市東區道修町四丁目

田邊元三郎商店 東京市日本橋區本町二丁目

各大學病院・軍醫御採用

腎臟疾患

尿毒症、蛋白尿、高血壓、浮腫

アルワヂンは血液殘餘窒素に直接作用して本態的に病的蛋白を除去し、危險なる尿毒症狀を速かに緩解せしむ。尙ほ本劑は一程度の蛋白食餌を許容しつゝ治療し得る特長を有し、利尿作用また顯著なり。

血壓亢進症に對し血壓降下作用著明

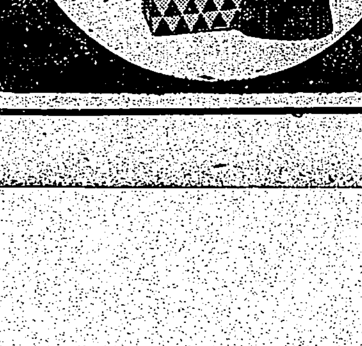
甘味なる服用容易の液劑 詳細なる說明書御送呈す

アルワヂン

株式會社 日本藥品洋行 大阪市東區道修町四丁目

田邊元三郎商店 東京市日本橋區本町二丁目

養毛劑 モデナ



フケ止に・痒み止に・拔毛止に！

本舖 葛原工業所 東京・下谷・竹町一二一

曉の町（171）

武田麟太郎作　林唯一畫

旅（十一）

どんな場合でもあれ、旅行をつづけた土地を去つて行くのは、一抹の哀愁感にそそられるものだ。

「――六助はひどく沈んでゐると云ふから、日立まで立つてなきやなんないぞ」

そんなことを云ふのもゐた。

「――なァに、一時間ばかりで宿くんだから……」

發車の時刻が迫つてゐるので、みんな氣ぜはしかつた。

「――なんだ、おきんさんゐたのかい」

發車の口番をしてゐる老人が彼女を見て云ふ。

「――外へ出かけてるのかと思つたよ」

「――どうしたのさ」

「――いいえ、さつき粟林の旦那が見えて、お前さんをちよつと呼び出してくれと頼まれたので、探しに來たけど、どこにもゐないもんだから……」

粟林が今となつて何の用があるのだらうと、おきんはあの敵娼を打ち明けた時のことを思ひ出しながら、商賣へのすんだ身體に乘りこみ、明日を無謀に思つてゐ……挨拶がすんで、いよいよ引き揚げることになつた。

「――さア、戻つたぞ」

「――おきんさん、お前さん、れいの一件はどうしたい」

座元の家へ行く途中、若い衆が彼女にくつつくやうにして、云ひかけた。

一瞬、何のことかと彼の顏を見たが、すぐに粟林のことだと察つた。

にやにやと卑しく笑つてゐるのは、つまらない推測をして、彼女がそれで若干かの金子にしたらうと云つてゐるやうであつた。

「――何云つてんのよ、つまんない」

「――俺も、云はば仲へ入つたんだ、早く云へば媒介人だ、そのうちいつぱい御馳走になるぜ」

おきんは冗談口に云つた。

「――さう邪慳にしなさんな、お禮を云つて貰ひたいところだ、老人を可愛がつておくんなさいよ」

へへへと、彼は聲をあげて笑つた。

今夜は雲がまたより濃くして風も冷かつた。

「――おうい、こつちだ」

太夫元が切符を買つて、銘々に渡してくれるが、果して乘客は混んでゐて、フオームに入るには一列に並んで待たねばならなかつた。

みんな手荷物を持つてゐるので大へんであつた。

時刻は迫つて來る。

いよいよ改札がはじまつた。

その時、肩を輕く叩いて、

「――おきんさん」

振り向けば、青ざめた粟林である。

「――びつくりさせて、すみませんが、もう一つと話がしたかつたので……」

「――でも、汽車が……」

「――いいえ、手間は取らしません。年甲斐ない奴だが、聞いて貰ひたいことがあつて……」

一行の連中の手前もあつた。

「――おきんさん、先日のあなたの話、かまはなければ、それも一しよに私に引き受けさせてくれませんか」

懸命な色を現はして、粟林は説得するのであつた。

列は改札にフオームに呑まれて行つた。

御家庭心得帳

味覺は朝が一番鈍い

食物の味の感覺はその人々の年齡、男女等の條件によつて違ひます。一般には子供は大人より敏感です。子供の中でも女兒は男兒よりも苦味を強く感じるものであり、甘味は反對に弱いと云ひます。大人では女は男より鹹さに敏感であり、男は女に比して酸味、苦味に對して鈍感であると實驗の結果が報告されてゐます。人の味覺作用は一日の中でも變化に相違があるので味覺は一般の場合朝は鈍く、午後から夜にかけて鋭敏であると云はれてゐます

氷枕の扱ひ方

氷枕を使つた時はその都度逆さにつるして乾燥し、よく乾いてからテレビン油をしめした布で拭きくつついてはなれぬやうな心配がありません。またセンを締めておくと鋼ついたりしますから、センの金具はべつにしまうておいて下さい。内側のゴムが離れなくなつたら熱い湯を流しこみ、口をとめてお湯でふくらんだところを押すといためずにはがれます。

欽寧作戰回想【九七】　山下芳重記

總攻撃のその前日
兵の意氣旣に敵を呑む

總攻撃は愈々明日から開始される。昨夜私達は交替部隊に監視を譲渡して五地點に到るまで夜行軍で後退して來たのである。五地點に到着した時にはもう夜がほのぼのと明けかけてゐたからそれから幾時も寝てゐまい。流石に腰や肩や足がいたい。戸外に出てみると、もう日が高く上つてゐる。だが兵隊はどの兵隊も元氣だ。膝ひきひき歩いてゐるがその顔は朗かに笑ひ、意氣なことばかり云つてゐる。もう早

敵を　呑んでかかつてゐるみたいな氣炎を吐いてゐる。あんなにどの兵隊も疲れきつてゐたのだから朝寢坊をするだらうと思つてみたがさうではないのである。魚をとるのだと言つて皆ひとつになつて冷たい池の中に浸つてゐる兵隊も居れば、豚をみつけたと騒々しくたち廻つてゐる兵隊もゐる。どの分隊にもぢつとしてゐる兵隊は一人も居ないのである。無論私もさうである。私も起き上ると直ぐ戸外に飛び出した。米や豚を洞穴に隠してあるといふので探しに出かけたのである。部落の前面は田畠で一粁ばかり向ふに小高い松林の丘がある。この邊一帶に昔て部落があつたらしく敵兵の砲眼のある土壇がある。あちこちの部落に部隊がそれぞれ宿營してゐるらしく、朝餉の煙が立ち上つてゐる。私は丘を越えて廣い草原に出た。この草原は

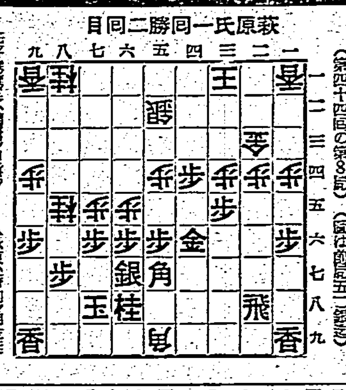
絨緞　を敷きつめてゐるみたいに綺麗である。私はその草原をさくさくと踏み分けながらあてもなく歩いて行つた。約一粁ばかり向ふに白々と道路が見える。その道路上を馱馬部隊が通つてゐる。その後から四、五臺の戰車が黄塵をまくしたてながらやつて來たが直ぐ馱馬部隊を追ひ越して通り過ぎた。

總て　の光景が何か私に語りかけてゐるみたいに感ずるのである。それは私達が絶えず硝煙の雨に必死になつてゐる爲にかくもあらうか。美しい自然の光景を忘れてゐる爲であらうか、それともかうした殺伐たる戰地に在つてもそれ程迄に私達の心が荒んでゐない證左ではあらうか

將棋高段者對抗戰　本社主催

△八段 坂口允彥（第四十四回の第8局）　先手 先 ▲八段 荻原淳

荻原氏一同一勝二同目



▲六二飛（一）　△七七銀（一）　▲四八飛（一）　△同 角（一）
▲六九玉（一）　△五七角成（一）　▲同 角（一）
▲三一金（一）　△同 玉（一）　▲二九飛（一）
▲三三飛成（一）　△四二金（10分）　▲三五飛成（4分）
▲七步成（18分）　△二一玉（一）
▲五一角（17分）　△四一步（2分）

指手百二十手　持時間各十一時間

春を知らぬ者

【觀戰記】　八段　齋藤銀次郎

私は息苦しいばかりの對局室をソツと離れた……廊下から硝子越しに外を覗る。春雨が煙るやうに薄暮の庭に降つてゐる。沈丁花の一株が匂ふやうに咲いて森閑の氣が四邊に滿ちてゐる。私は洗はれたやうなすがすがしい氣持がした。……私はそこに立ちつくしてゐた。次第に夕闇がしのびやかに近寄つてくる。しばらく經つて對局室へ戻る。對局者は春も知らぬものの様に盤面に見入つてゐる。イヤもう一人記錄係りの山内四段が盤面を熱心にのぞき込んでゐる。坂口氏が二十三手と引いたままの局面である。まだ二手も進んでゐないらしい。

山□□俳壇　塚越正光選

課題「爽快」その二

外を見に今日も退屈な深呼吸　臺北市　許 寶璟
山頂を極め大きく呼吸する　基隆市　森 肥水
頂推き登るぱいてさつぱりし　同　稻岡 宮夫
ヨツトゆく蒼い夏の海の碧々と　同　石松 白い花
絶景に汗を忘れた登山服　臺北市　橋田 洗心
青葉に明るいカーテンひるがへる　基隆市　石松 自星
口笛も出る袋表の歸り途　臺北市　迎 一夫
五月晴富士を眼下に快速機　同　開 一笑
爽かな朝一時の茄子畑　宮崎市　丸川 零泉

◇投句規定　用紙はがき一枚三句限　住所氏名雅號明記の事

家庭園藝曆 ⑧　老佐誠

五月の果樹園

△柑橘園の手入

(1)レモンカメムシの驅除――カメムシは成蟲を捕殺します。之が確實な方法なのですが、又驅除劑を撒いて殺したり、近寄らせぬ様な方法もとれます。殺すには硫酸ニコチン液（デリス粉（デリス根七五）として、デリス劑（デリス根七五石鹸十五、水一立）にとかしたものと、ニコチン液（硫酸ニコチン七〇〇倍液一立に石鹸七五加用したもの）を撒布します。最も完全な防除は…のがよいのです。カメムシは平たい綠色の甲蟲ですが、之が果實を刺して加害すると、それが腐敗になつてその部位がコルク化して茶褐色になり果肉が汚くなる許りでなく果實の汁液が全く枯渇してしまひます。レモンなどは搾つても汁が出ない全く無價値のものとなつてしまう恐い害蟲です

(2)果皮病豫防――果皮がガサガサになる果皮病が發生する時ですから、石灰硫黄合劑を撒布して防ぎます。藥品を處方通りに稀め（普通約四〇倍）その液一八立にガゼイン石灰を二〇瓦加へて要によく附着する様にします

(3)天牛、カメムシ捕殺――捕蟲器で追掛けて捕へて殺します

△バナナの支柱立　バナナの果房が成長して來ますと、その重味で傾き、果樹が垂直でない果房が垂れて出來ますので、支柱を立てて傾きを直してやります。方法はどう工夫してもよいのですが、柱竹をXに結んで第五圖の様にバナナの偽莖（普通幹と思はれるもの）をもたれかけさせます

第五圖バナナの支柱立

(4)追肥――速效性の水肥、油粕等に人糞尿、硫安溶液を施します

(5)誘引、剪定――立ち枝は誘引になる様に引つぱります。支柱を副へても、誘引して引張つてもよろしい。蔓々と枝は間引きます。レモンは徒長枝が出來たら摘芯して先を摘心します

(6)除草――

ツアラ・レアンダーは六等賞

【ベルリン電同盟】ツアラ・レアンダーといへば「南の誘惑」「故郷」等の映畫で既に日本にも紹介されたスエーデン生れの異色のあるアルトの歌聲に惑ふ多數のファンを獲得してしまつた新進のウーファ專屬女優であるが、彼女はこの間の撮影の餘暇を得てデンマーク海岸の或る保養地に休養に出かけた。勿論彼女は素顔のままなのでお馴染の瑞西土地ではあり彼女を知るものもなかつたところが彼女の宿泊中のある日このホテル宿泊の御婦人方の間でつれづれに似顔技能を競ふ催しがあり……

恒例の臺北音樂會　十七日土曜日から公演

今夜の放送

今晩の映畫

芳乃館　新世界館　第二世界館　大世界館　臺劇

特別廣告

商況（十七日）

東京銀行審株　東京國債前場　東京短期前場　東京長期前場　大阪短期前場　大阪短期跡氣配　大阪長期前場　大阪棉花前場　横濱生絲前場　株式社債　爲替　銀塊　棉花

●頭痛にノーシン●

結核
肋膜炎 腹膜炎
虚弱体質

藥理學的根據の確立と
療病不安の解消！

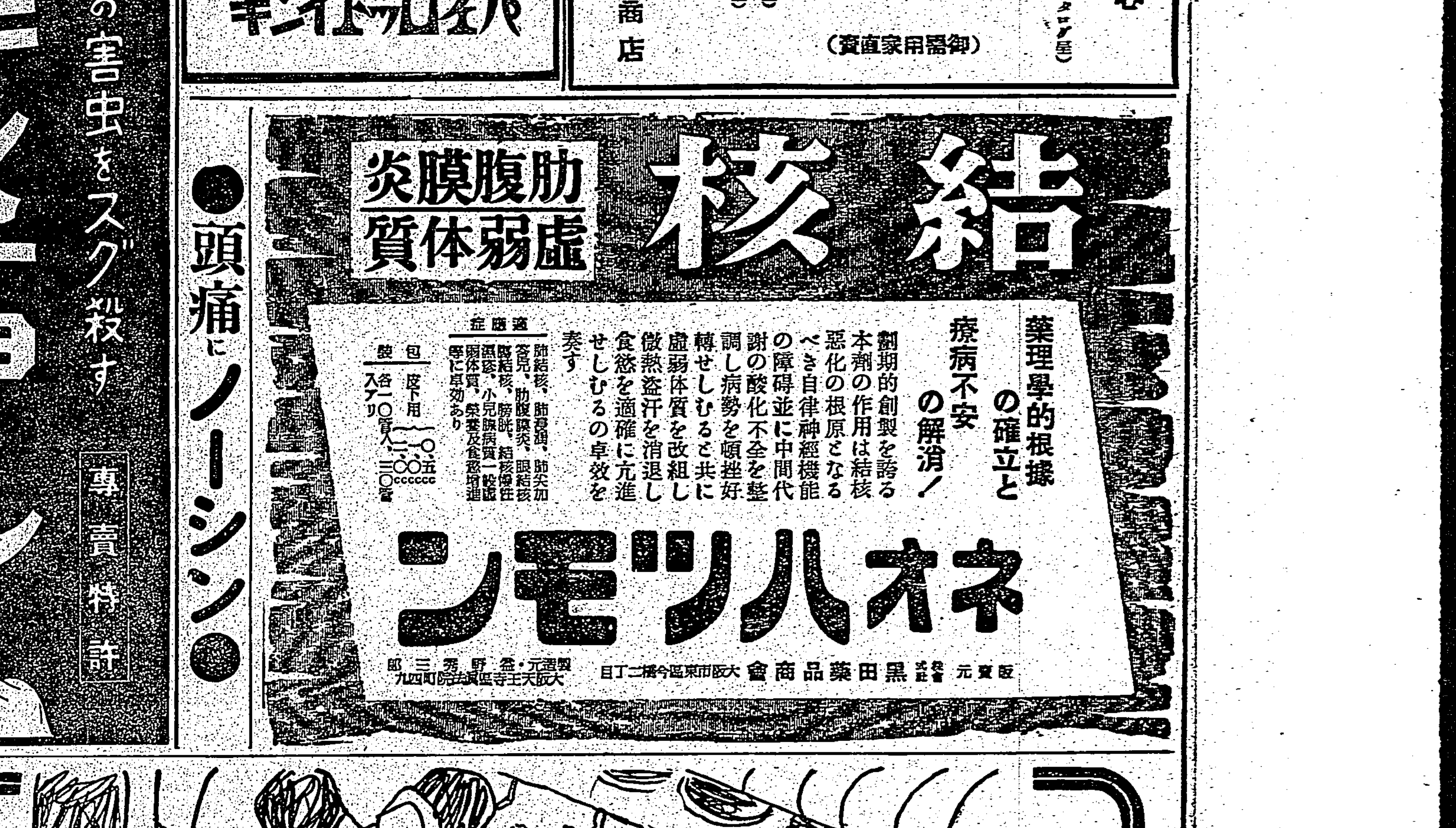
劃期的創製を誇る本劑の作用は結核惡化の根原となるべき自律神經機能の障碍並に中間代謝の酸化不全を整調し病勢を頓挫好轉せしむると共に虚弱體質を改組し微熱盗汗を消退し食慾を適確に亢進せしむるの卓效を奏す

適應症　肺結核、肺尖加答兒、肋膜炎、腹膜炎、淋巴腺結核、膀胱、結核性諸疾患、小兒腺病質一般、虚弱体質、榮養及食慾増進等に卓効あり

包裝　皮下用…各一〇管入…

ネオハツモン

發賣元　黒田藥品商會　大阪市東區今橋二丁目
製造元　三秀郎



頭痛にソリボン

★過勞によつて起る　めまひ・偏頭痛
★不眠による　頭痛・頭重
★旅行その他人混み中でのめまひ等

こんな場合には、効き目が早くて然かも永續きする最新の頭痛藥ソリボンを服用下さい。

作用が強力です

ソリボンは藥物相乘作用を營む新成分により製せられたもので、その鎭痛鎭靜作用は強力迅速で、その上解熱作用があり極めて重寶です。

胃腸に障らぬ

ソリボンには頭痛藥の通有缺陷たる胃腸への障碍がありませんから廣く愛用されます。

効能　頭痛、頭重、めまひ　感冒、歯痛、神經痛　月經痛、腰痛、船車暈、結核性の微熱に

◎武田發賣品

製造發賣元　株式會社 武田長兵衛商店　大阪市東區道修町
關東代理店　株式會社 小西新兵衛商店　東京

41(1)556

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

棗陽附近に新作戰
皇軍俄然火蓋を切る

陸空協力 中支の殘敵殲滅
東陽方面敵影見ず

三段構への防壁陣
敵包圍殲滅の完璧期す

抗戰力を喪失
敵旅長單身歸順

日ソ中立條約
二十日東京で批准交換

陸鷲金華猛爆 巨彈投下の刹那

反英戰展開を利し
獨主力近東作戰に集中

時間の問題
植民地
輸送は
反英戰
作戰が

晋南戰場の敵
第十四集團軍抹殺されん

石門街を攻略
兵舍軍事施設を破壞

人的物的兩資源に朝鮮の實力發揮
南朝鮮總督の車中談

南朝鮮總督

獨、伊、ソ三國大使を首相午餐會に招待
松岡外相歡迎に謝意

近衞首相の挨拶

三國大使の挨拶

オット獨大使
インデルリ伊大使
ソ聯大使 スメタニン

駐日濠公使 外相と要談

官界新體制
財界側の具體案
當局の誠意ある實行期待

中支艦隊今週の戰果

海鷲祁陽其他を急襲

社會教育に體系
教育審議會答申案可決

佛政府反駁
米大統領聲明は曲解

獨、寧ろ同情的
ヘス氏に對して

ハミルトン公 ヘス氏と會見

米比島空軍司令官重慶へ

配電統合地區別官民懇談會終る

人事

各種 銀蠟
各種 砥石
配給材料ニ依ル製品ニ就キ御懸念ナク御販賣御使用給リ度ク候
丸井商店
東京市赤坂區新坂町二ノ七
電赤坂四三八六

防諜と防犯を語る 座談会【特輯】
防諜週間 自五月十二日至五月十八日
科學と國防
譚海 6月號
傷痍を超えて 島田隆士
花形力士必笑譜 小川武
情けのお乳 川路映一
南の星空
燃える土 大林清
先生と翼賛娘 北町一郎
迷子鳩 畠山晴行
南海の太陽兒 横溝正史
丹那トンネル 山岡莊八
翼の殿堂 海の若鷲を訪ふ
東亞共榮圈風物画集
土浦海軍航空隊
空翔ける若人 加持梧郎
戦闘機の種類
自動車と兵隊
定價三十錢(送二錢) 博文館

受験と學生 六月號 (價四十錢・送二)
別冊附録 國漢準備の第一歩
陸海軍受驗のプラン
新合格者の感激を語る
合格者の中學時代
基礎復習講座
國漢名著講座
日本の使命と學徒の決意
研究社 振替東京二八六〇一

社説 對南方方策樹立への參畫 現地施策擔當上當然の要求

一

本島多年の懸案の一つに臺灣總督府の南方施策權限に關する問題がある。長谷川總督は上京の途中新聞記者團に對する談話に於て再度この問題に觸れ、南方に對する臺灣總督府の地位權限は帝國の南進政策上極めて重要なる所以を說き……

二

三

潤葉樹利用開發へ 林道開鑿費七十餘萬圓

人工乾燥事業化焦眉

廣東荷役倉庫組合 日支航運隆盛に伴ひ陣容強化

今期新式製糖完了 三割減 一千二百餘萬擔

臺灣鑛業總會 定款一部變更

移入麥粉船腹 折衝諒解成る

滿洲國 對日銑鐵供給價格に 補償金制度採用

南邦林業會社 あす創立總會 資本金三百萬圓

臺北の醫藥品配給 近く公定價決定

南拓の社債引受 シ團更に四行四信託加ふ

滿拓社債發行

日本アルミ 倍額增資案附議

粗ニッケル初荷

製糖終了

廣汎な權限も 產業統制會今後の方向(下) 法的基礎づけが必要

◇統制の法的基礎

指導者原理

業者の意向は指導者に

任意團體と

上位機關と

この協議會

◇最高經濟會議への要請

通貨膨脹防止策 信用取引助成 神戸商議所要望

內外商況(十七日)

株式 氣迷人氣 益々濃化

兜町前場況

外電(十六日發 十七日着)

第一期作稻作況 總督府農業試驗所

藤本ビルブローカー證券 公社債 株式 臺北支店 電話 七七七七 七六五四

小學卒業生 第七十七回新學期開講!! 入會の絕好機來る!! 即刻入會名實共に日本第一の講義本に就て學べ
中學講義錄 高等女學講義錄
大日本國民中學會 入會案內 無代急送す 十大特典

萬年筆用 トイラインキ 天下一品! 一家一瓶! 眞摯敢鬪! 五十八年、世界インキの最高地位を占むるライト! トイラ

婦人美宝散 女一生の衛生宝典 女だけの病 佐德天眞堂

月やく 愛知縣豐橋市公會堂前 中尾本家

噛む力を強くする 資生堂中煉歯磨 國策容器入・內地定價・二〇セン 東京銀座資生堂

毛をはやせ 森下みや子

杭長一〇〇尺施工容易 マルチペデスタル・パイル 東洋コンプレッソル株式會社 東京市麹町區丸ノ内

東京無線技術學校 東京市豐島區目白 校外生部

理研ビタミン 毎日二球 丈夫な母に子の元氣! 發賣元 株式會社 玉置商店

理研ビタス錠 胃腸障碍 特に慢性疾患に V・B2複合體 新鮮牛肝臟及米糠より抽出、濃厚にして消化吸收頗る良好のVB2複合體 胃酸過多症 慢性大腸炎 持續性下痢 慢性胃炎等 財團法人理化學研究所製品 發賣元 株式會社 玉置商店

皇后陛下
白衣の勇士御慰問
けふ京都陸軍病院に行啓

【京都電話同盟】皇后陛下には臨時京都陸軍病院に行啓、白衣の勇士を御慰問あらせられる、この日皇后陛下には午前九時三十五分京都御所御出門、同九時五十分京都陸軍病院に著御、同十一時十分同病院を御發、一時四十分桃山御陵に御參拜、これにて御陵參拜の御豫定を終へさせられるが陛下には御思召しを以つて同日午後一時御發……

宮内省發表

【東京電話同盟】十七日午後六時宮内省發表 皇后陛下には本十七日午前九時三十五分御泊所御出門、同九時五十分京都陸軍病院に行啓……

スパイ潜入餘地なし
新竹州下の防諜演習愈よ白熱化
官民一體鐵桶の防諜陣

【新竹電話】新竹州防諜演習第一日目の午後は尾行張込の緊張など……

假裝スパイを逮捕

【新竹電話】「スパイから新竹を護れ」新竹州下の防諜演習第二日十七日午前九時より新竹郡……

スパイと智慧競べ
女給さん裸足姿で尾行

【新竹電話】防諜演習第一日の十七日午後は遂に午前中の演技的な民衆協力のスパイ狩りに棋れをなしたか假裝スパイは姿を見せず……

本物のスパイ?
演習中の捕物

平間參謀視察

【新竹電話】新竹州下防諜演習視察の爲め十七日午前九時十三分着列車で……

樋渡分隊長
防諜講演

北投街でも防諜宣傳

機甲軍備を語る
本社主催 座談會 (6)
空軍と密接な連絡
敵軍の所在を教へる

細見大佐 妙な話ですが、所謂日本に戰車が出來ましたのは……

山田少將 ……

永井支社長 ……

稻田中佐 ……

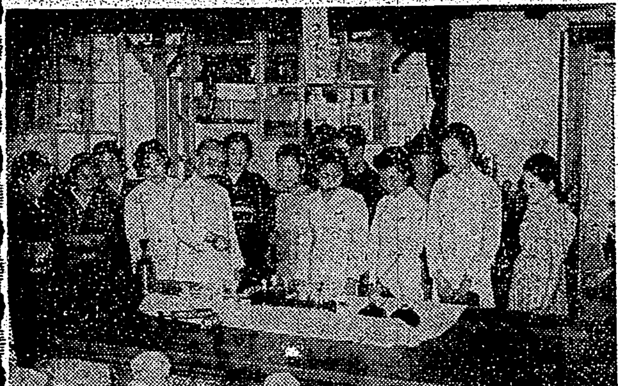
山口少佐 ……

吉松中佐 ……

機甲軍備座談會出席者
陸軍機甲本部長 吉田惠中將
同 本部付 山田三太郎少將
同 第一課長 安達久大佐
同 吉松喜三中佐
陸軍省 通信課 山口達夫少佐
部員
陸軍兵器本部 佐久間音三大佐
陸軍自動車學校 三島一郎大佐
同 稻田達一中佐
前駐獨大使館付武官 清水盛明大佐
兵器機械課長 細見惟雄大佐
本社 安藤 繼
東京支社長 永井 省三

人口百萬遠からず
「島都」早くも水道擴張調査

熱研士林支所公開
廣東留學生ら驚異の眼



佛舍利
臨濟護國禪寺に嚴かに奉安

日東紅茶 純國産 代理店 臺北市 辻利茶舖

大和丸入港

中堅青年六十名
臺北州修練所に入所

大相撲夏場所星取表

[illegible]

大相撲夏場所 九日目勝負

[illegible]

本社工場參觀(十七日)

ラジオ

[illegible]

けふの天氣

公告 祭祀公業 大園庄役場

第四回決算公告

第二回決算公告

南日本汽船 東亞海運 辰馬汽船 大連汽船 大阪商船 日本郵船 出帆

母張吳氏毛儀

會葬御禮 池田敏雄

會葬御禮 中川周次

出資證券無效 基隆商工信用組合

蘇澳合同運送

汚油脂類吸收淸淨劑 オイルサーブ
使用範圍 一、金屬機械の淸淨に! 一、塗裝鈑金の準備に! 一、印刷用ローラー・活字の油取りに! 一、タイル・硝子家具・食器類の油取りに!
ガソリン石油は貴重な燃料です。これを油落しに使ふのは避けませう! 唯一無二の絶大な効果に必ずや御滿足の戴けるものと確信致します
商工省補助金下附 優良國策品
總發賣元 日本タイプライター株式會社 一手販賣 東亞企業株式會社 臺北市末廣町二ノ二 電話貳〇八八番

感激の映畫 六百萬島民 ニュース映畫會 軍擴を誇示する米國陸軍デー アメリカ艦隊のシドニー入港 福州城頭に感激の日章旗飜る イタリヤ空軍爆撃行 浙江省の要衝諸曁の攻略戰 氷上漁業 ベティの料理番 本日 公會堂

辰馬海上火災

口腔外科 平川齒科醫院

內科小兒科 南風原醫院

海南島海口支店勤務 高女卒女子事務員ヲ求ム 臺灣拓殖株式會社

島内各地綜合版

旅客の小手荷物は 三委託所で受渡し
新驛まで局、市營バスを運轉

交通が不便な為旅客の便を考慮して種々研究中であつたが…

高雄新驛 近く開業

新高雄驛前交通問題に關する打合せ會を開き…

遠洋漁船に無電装置
漁撈指示、遭難防止に活用
高雄州水産會費用補助

【高雄電話】高雄州水産會では既報の如く本年度より五千圓の補助金を計上して遠洋漁船にラジオを装置し…

豐作御禮に常夜燈獻納

刑事事務打合會

防諜ポスター入選決る

"藥"の闇取引發覺
臺中市一流商店に恐慌

澎湖廳臨時協議會

馬公港沖で"水中爆破"實施
澎湖廳 海軍記念日行事決る

防諜演藝會好況

自家小作人達に農事奬勵金
篤農家李開胡氏の美擧

郡守市長會議
きのふ臺中州で

遺家族慰安會
傷痍軍人も招き

日用品實物公定價格配布

"稅關の話"頒布

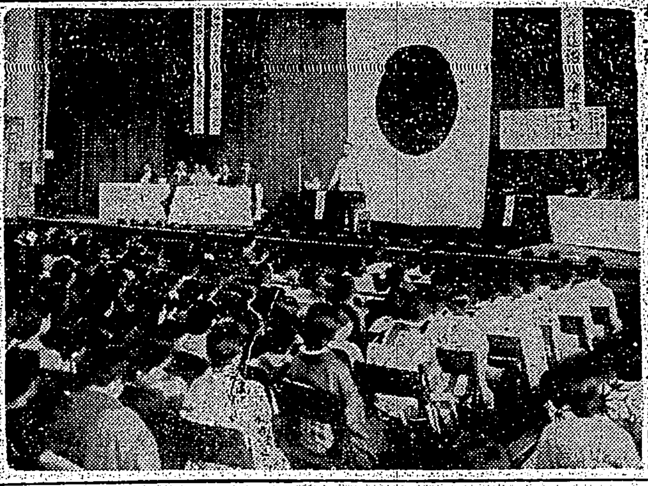
高雄郵便局で職員體重調査

南部男女中等陸上競技大會

本島人職工が大賭博開帳

知事さんも勤勞奉仕
きのふ竹園さんの采配下に

接客業者防諜組合結成
臺中に於ける接客業者を一丸とする防諜組合結成發會式は防諜週間第四日目の十五日午後一時から臺中座で開催された（寫眞は其の會場）



防諜は何故必要か ③
臺北州外事課長 加藤春吉

狙撃し

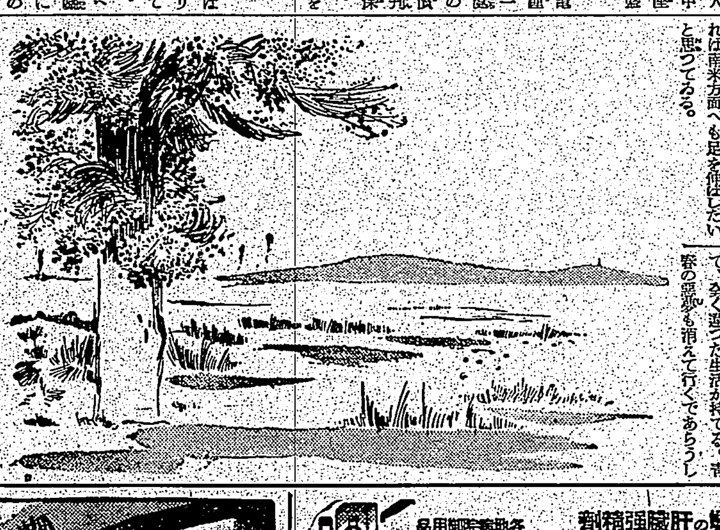
大戰の

防諜精神を把握し スパイの宣傳に乘るな
國民の取締當局援助が緊要

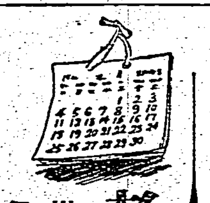
國民が

日本の

老春 (85)
川口松太郎作　伊勢良夫畫



過ぎ行く日（四）



化學の力で抜毛等に奏効する新薬
家庭藥 カスデン
有名百貨店・藥局・酒小賣店にあり

純粹植物質 チヨダポマード
チユーブから出るポマードリボンは必要づつ櫛に出して使つて下さい
換がつかず衛生的です 旅行、ハイキング、湯殿で使つて輕快、便利です
油質、香りは既に好評
東京・株式會社 千代田山岸商店

重要な資材物 スフロソン スフ人絹の強化劑
化學日本の勝利 これでス・フ人絹も大丈夫だ
織物（特にス・フ人絹）が簡單に加工出來、足袋・靴下も一錢位で仕上ります。
百貨店・有名商店にあり。
東京・大同化學工業株式會社・赤坂

社會保肝臟強精劑 グリゲン
盗汗制止 速効

レホスキン 世界に誇る藥用クリーム

しゆま、いたます キキメ随一 ハウト
株式會社 加藤忠松堂

ぜん息・神經痛 高血壓 中風
不治ではない 今津博士の素晴しい研究
今津研究所

職工數名募集　看板蒸練工　寫眞現像　第一生命　所長　男兒　女中さん入用　京染　求住宅　電話商品券

固形 タンゴ ソラード
粉がこぼれずトテも便利な七色白粉
こぼれないのが自慢なのです ハンドバツグ専用の御愛粧にもつてこい！
株式會社 宇野達之助商會

學童の體位向上のために！
すでに全國の各學校で學童の保健榮養劑として盛に賞用されてゐるビオカルクは、單に骨骼や齒を頑丈に形成するばかりでなく、體質を根本的に改善して病氣に對する抵抗力を強化します。
我國最初のコロイド性活性カルシウム劑 ビオカルク錠
製造發賣元 コロイド製藥株式會社 大阪道修町

護れ若肌！
健康な美しさを……
朝夕ウテナバニシングでお肌を健康にやしなひませう!!
化學的な整肌作用と保護作用でお肌の生活力を高め、ニキビ・脂ら顔の原因を防いで、外氣の刺戟からお肌を護り、强い健康な若肌を養ひます。
洗顔後、入浴後に　ニキビ豫防に　化粧下に
ウテナバニシングクリーム